

応募者を増やすには！！

求人票を作るコツ

～求職者が応募したくなる求人へ～

Vol.1



求人を出しているけど応募が少ない・・・

応募はあるけど希望する人材とマッチングしない・・・

こんな時は

求人票の内容を一度見直してみてもいいですか？

ちょっとした工夫で応募率 **UP!** 求人票作成のポイントについて解説します！

はじめに

求職者は、ハローワークインターネットサービス（HWIS）で求人検索をして仕事を探します。求職者に求人票を見てもらうまでには、いくつかのハードルがあります。

求職者にアンケートをとりました！

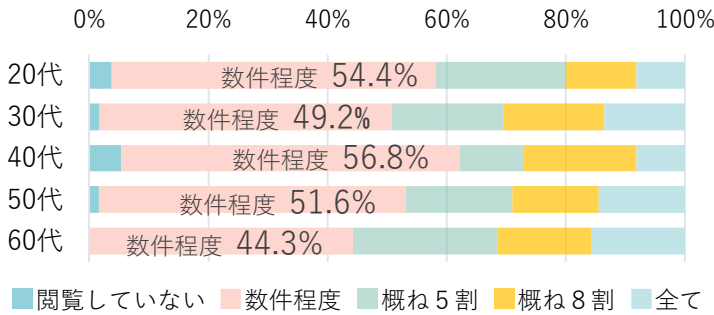


求人検索画面で条件を指定して検索して示される求人情報一覧のうち、『求人票を表示』または『詳細を表示』ボタンを押下して、**より詳細な求人情報を閲覧している求人は何件**くらいありますか？



数件程度（2～3件程度）が主流

※ハローワーク品川が令和4年8月に実施アンケート結果を引用



年齢を問わず、概ね半数の方が求人票（詳細画面）を「数件程度」（2～3件）に厳選して閲覧！一度も見られていない求人票が多数のおそれが…



数多くの求人情報の中から**求職者に見てもらえる求人票を作成**することが人材確保の重要なポイントです！

求人作成の

Point 1

求人票の最重要ポイントは「仕事の内容」

出展：労働政策研究・研修機構「労働政策研究報告書NO.147」



求人票はどこを見られるのか？

長く見られている項目は？

求人票



どこを見ているかをアイトラッキングにより実験した結果、最も注目されていた(赤色部分)のは、「仕事の内容」欄であった。

※図はアイトラッキングによるヒートマップの一例。アイトラッキングとは、視線の動きを逐一記録できる装置。



※現在とは求人票の様式が異なります

	項目	注視時間(秒)	割合
1	仕事の内容	724.02	18.05%
2	就業時間	360.80	8.99%
3	就業場所	256.65	6.40%
4	休日等	215.90	5.38%
5	所在地	181.83	4.53%
6	事業所名	163.16	4.07%
7	職種	154.84	3.86%
8	手当	144.93	3.61%
9	雇用形態・雇用期間	105.64	2.63%



「仕事の内容」はできるだけ詳しく具体的に！

職種名や仕事内容、必要な資格・経験などが具体的に記入されていることで、求職者の方々の疑問やとまどいを軽減し、応募者が増えることにつながります。正確で詳細な記入は入社後の定着率にも影響します。

ただし、「枠いっぱいびっしり」はかえって読まれない傾向があるのでご注意ください！



求人検索方法を意識しましょう！

求職者がハローワークインターネットサービス（HWIS）で求人検索をして仕事を探す場合、検索方法は以下の流れで進みます。求職者に求人票をみてもらうには、②での記載方法が決め手となります。

HWISで検索すると……

① 検索条件の設定

② 検索結果一覧の表示

③ 求人票の表示

検索結果一覧

職種	介護福祉士		新着	
受付年月日	2023年5月17日		紹介期限日	2023年7月31日
求人区分	フルタイム	就業時間	08時30分～17時15分	
事業所名	株式会社ハローワーク	休日	土日祝他	
就業場所	東京都文京区	週休二日制	毎週	
仕事の内容	グループホームにて、ご利用者様に対する生活全般の介護サービスを提供いたします。	年齢	制限あり ～59歳以下	
雇用形態	正社員	求人番号	13010-99999999	
賃金	220,000円～270,000円 (手当等を含む)	公開範囲	1. 事業所名を含む 求人情報を公開する	
<input type="checkbox"/> 経験不問 <input type="checkbox"/> 資格不問 <input type="checkbox"/> 週休二日制（土日祝） <input type="checkbox"/> 通勤手当あり				
求人数	1名			
求人票を表示		詳細を表示		
お気に入りに保存				

「検索結果一覧」には求人内容の一部の情報のみ表示されます。この中でも特に「職種」「仕事の内容」が重要です！

「求人票の仕事の内容欄は30文字×12行で、360文字掲載できるが、「検索結果一覧」では、30文字×3行の90文字のみ表示。

このため、最初の3行が重要です！

求人条件が次の情報に該当する場合、アイコンで強調して表示されます。

- 経験不問
- 学歴不問
- 資格不問
- 時間外労働なし
- 書類選考なし
- 週休二日制（土日祝）
- 転勤なし
- 通勤手当あり
- 駅近（徒歩10分以内）
- マイカー通勤可
- UIターン歓迎
- トライアル雇用併用



POINT!

アイコンで表示されるこれらの条件は求職者が特に注目する項目です。

応募が伸び悩む場合は、検索結果一覧の自社の求人アイコンがいくつ表示されているか、同業他社と比較してみることもひとつのヒントになるかもしれません。

労働条件の設定内容を改めて検討してみましょう！

✓ 賃金は下限が重要です！

賃金額は応募の有無にははっきりと影響がでます。求職者は、賃金上限・下限のうち、下限を重要視する傾向があります。ハローワークでは職業別／産業別の求人賃金額を集計した統計情報「求人・求職バランスシート」を毎月発行しています。ぜひご参考に！

統計情報は
こちら



✓ 試用期間中の労働条件には要注意！

応募が全くない求人によく見られるのが、試用期間中の賃金が相当低く設定されているというものです。「最低賃金スレスレの時給で3ヶ月間」のような条件は敬遠される傾向にあります。できるだけ本採用時とは差をつけずに！

✓ 必須でない資格や経験はなるべくパス！

業務の都合上、資格や経験が必須の場合も当然あると思います。ただし、設定することで応募率は下がる傾向にあるので、必須でない場合には、できるだけ「不問」とし、面接などでご判断を！



ハローワークにご相談ください！ 求人票作成のサポートをします！



ハローワークでは、「魅力のある求人」とするため、各種サポートを提供しております。ぜひご相談ください！

